



TITLE:

京都大学瀬戸臨海実験所振興会水族館月報 No. 133

AUTHOR(S):

CITATION:

京都大学瀬戸臨海実験所振興会水族館月報 No. 133. 京都大学瀬戸臨海実験所振興会水族館月報 1963, 133: 45-52

ISSUE DATE:

1963-10-10

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/186904>

RIGHT:

京都大学瀬戸臨海実験所振興會

水族館月報

No. 133

1963 9月(10月10日)

録 事

9月19日 本年友駄島孤行は伊豆めぐりと決定、オ1班7名は16日午後出発、
19日全員無事帰る。

業 務 概 況

◎ 9月の入場者数

○ 水族館窓口発売

区 分	大 人	中 人	小 人	小 計	累 計
回 入	5418	73	340	5831	55787
用 休	12793	21	40	12854	99465
合 計	18211	94	380	18685	155252

○ 交通業者委託発売

区 分	大 人	中 人	小 人	小 計	累 計
明 光 バス	25053	0	226	25279	225505
白 鷺 急 行 バス	2716	0	34	2750	26569
合 計	27769	0	260	28029	252074

○ 旅行幹事業者委託発売

区 分	大 人	中 人	小 人	小 計	累 計
日本交通公社	2573	0	0	2573	11523
近畿日本バス	1024	0	0	1024	7682
日本旅行会	0	0	0	0	1839
南海交通社	0	0	0	0	1297
日本通運KK	55	0	0	55	558
合 計	3652	0	0	3652	22899

合 計	49632	94	640	50366	430225
累 計	397239	5522	27464		430225
無 料	198	0	1	199	2414

◎ 9月の事業収入

(今年度累計)

観光販売上金	2,039,460	12,522,249
窓 口 発 売	504,450	3,915,937
明光バス観光券	1,228,013	7,321,126
白浜急行バス観光券	213,470	690,070
交通公社クーポン	64,224	297,217
近畿日本ツリストクーポン	26,306	194,419
日本旅行会クーポン	—	57,558
南海交通社クーポン	1,512	30,903
日本通運KKクーポン	1,485	15,019
絵はがき売上金	32,290	332,020
予 金 利 子	40,034	40,754
手 数 料	62,998	388,775
パンフレット松下	—	—
研究業績松下	—	750
魚 類 松 下	—	23,950
雑 収 入	—	3,863
諸施設改善積立金より繰入	—	—
合 計	2,174,782	13,312,361

※ 明光バス観光券未収分 @30 2710枚 @27 1903枚
@10 29枚 @ 9 7枚

◎ 9月の支出

本部経費

費 目	金 額	累 計	備 考
人 件 費	29,284	226,287	
旅 費	—	31,390	
会 議 費	8,400	54,930	
事 務 費	101,750	212,311	観光協会寄附金他
福祉厚生費	158,679	194,069	山形県観光協会 伊豆職員旅行費他
社会保険料	3,192	4,774	
積 立 金	233,761	1,989,957	
合 計	535,066	2,713,718	

水族館経費

費 目	金 額	累 計	備 考
人 件 費	262,157	1,881,043	
旅 費	3,860	23,200	
車 業 費	162,741	1,472,998	
管 轄 費	—	38,794	
公 課 及 保 護 料	22,518	105,294	
諸 金 費	117,534	1,444,743	近畿地区水族館研修会費用他
合 計	568,810	4,966,072	

実験所経費

費 目	金 額	累 計	備 考
旅 費	13,100	60,920	山路委員、荒要研究員
研 究 費	—	45,622	
助 成 費	10,000	70,000	
刊 行 費	—	365,300	
役 務 費	462,105	567,547	実験兩種修理他
合 計	485,205	1,109,389	

支出合計

(今年度累計)

本部経費	535,066	2,713,718
水族館経費	568,810	4,966,072
実験所経費	485,205	1,109,389
臨時経費	—	—
合 計	1,589,081	8,789,179

◎ 9月末現在高

前月よりの繰越	3,937,481
今月の収入合計	2,174,782
今月の支出合計	1,589,081
現 在 高	4,523,182

◎ 前年度との比較

	1963	1962	増 減
入 場 者 数	50366	34364	+ 16002

水族館記事

- ◎4日 網不知、岩城康人氏より、ツバメウオ(30cm)1個体を受贈。H水槽へ展示。
- ◎14日 大阪の熱帯魚店より、サザナミヤッコ(15cm)1個体、マンシュウイシモチ2個体クダマツ4個体を購入。BT8, T3の各水槽に展示。
- ◎17日 船場場前前で、アオヤガラ1個体を採集。本種はこれまで何度も採集はしたが、その当日だけしか生き残った。しかしこの個体は、餌付きしないまま、月末現在K水槽で生存中である。
- ◎19日 塔島東側水道で、キンチャクタイの1種、*Centropyge bicolor* (5cm)1個体を採集した。本種はおそらく日本では、はじめての記録で、和名を仮に、ソメウケヤッコと呼ぶことにした。その後餌付きも良く元気である。
- ◎29日 瀬戸より大ウシエイ(体中1.2m, 25kg)が入り、N024水槽で暮らしておどろかせている。
- ◎同日 北浜でマクラトビエイ(体中40cm)を採集したが、弱って岸に打ち寄せられたものらしく、両眼に内出血があり、翌30日死亡した。
- ◎今夏は熱帯性魚類の来遊が遅れたが9月に入ってから、むしろ例年より種類数、個体数ともに豊富で、ことに、ヒメジ類、ベラ類、チョウチョウ類、クロハギ類の珍種がかなり認められた。(潜水観察による)
- 一方、無脊椎動物には、まだ、昨冬の寒波の影響が残っているように思われる。とくに、これまでかなり普通であった、*ベニヒモイソギンチャク*、*ハナウミシダ*は全く姿を見せず、*ナガウミ*も、いぜん、低潮線下3m水深でないと認められない。

◎9月の採集作業

日 時	採集場所	方 法	人 員	主な目的物
2日午前	壱島小丸島周辺	磯採集	4	潮間帯のカニ、小魚類、
7日午後	江津良海岸	素潜り	1	ウニ、ナマコ類
17日午後	北浜の浜	SCUBA	2	アオヤガラ、カマスベラ
19日 "	塔島東側	"	3	熱帯性小魚類、
23日 "	円月島北一面側	"	2	チョウチョウ魚類
26日 "	船場場前	"	2	ムスメハギ、ハタテダイ
29日 "	塔島東側	素潜り	1	岩魚類
30日 "	北浜砂浜	SCUBA	3	熱帯性小魚類

◎主な採集水族名 (☆印は1962年4月1日以降はじめての入館動物)

無脊椎動物：アカトゲトサカ オオトゲトサカ アカシマモエビ ☆ マルソデカラ
ツパ トゲアシダニ フタバベニツケガニ ムカデメリバ コイボウミウシ アラ
レタマキビ マカキガイ ☆ ハナヒラダカラ アヤウミシダ シラヒゲウニ トリ
フリガンガゼモドキ タニノマクシ トコフナマコ。

魚類：マダコトビエイ アオヤガラ コバンアジ ☆ アマツマクロダシ ニジギン
ボ ミツボシクロスズメ ☆ カマスベラ ゴイシベラ ☆ ソメワケヤッコ ゴマチ
ヨウチヨウウオ アケボノチヨウチヨウウオ ハタタテダイ ☆ ムスメハギ ☆ ツ
マシロモンガヨ ☆ ノコギリハギ シマウシノシタ。

◎主な購入水族名

無脊椎動物：クルマエビ クマエビ フトミズエビ テレグニシ。

魚類：ウシエイ オキエリ アカエソ クダダツ イトヒキアジ ☆ マンジュウイ
シモチ ハマフエフキ ヨコスジフエダイ ☆ アオチビキ ツバメウオ ☆ サザナ
ミヤッコ コバンサメ。

◎9月30日現在、飼育中の動物は、総計364種2770個体以上で、その内訳は次の通り。このうち観覧水槽に収容展示中の動物は342種2610個体以上。

カイメン類	1種	タモ類	3種	タコ類	1種
ヒドロ虫類	1	カブトガニ類	1	ウミシダ類	4
ウミトサカ類	3	フジツボカメノテ類	6	ヒトデ類	6
ヤギ類	6	エビ類	14	クモヒトデ類	4
ウミエラ類	1	ヤドカリ類	7	ウニ類	14
イソギンチャク類	6	カニ類	26	ナマコ類	8
イシサンゴ類	6	アメフラシ類	2	軟骨魚類	5
ハナギンチャク類	1	二枚貝類	12	硬骨魚類	193
ホウキムシ類	1	三枚貝類	28	カメ類	3
		ヒサカガイ類	1		

資 料

◎9月の気象 (09府属割)

第1水槽室 (水温、比重はN024水槽)

	上 旬	中 旬	下 旬
晴天日数: 21	8 23.7	6	7
室温 (°C)	<u>25.9 ~ 27.1</u> 26.2	<u>25.1 ~ 22.3</u> 24.2	<u>20.6 ~ 23.4</u> 22.1
水温 (°C)	<u>26.20 ~ 27.22</u> 26.47	<u>24.38 ~ 25.90</u> 25.42	<u>23.02 ~ 24.70</u> 23.65
比重 (°15)	<u>24.89 ~ 25.08</u> 24.99	<u>24.46 ~ 25.50</u> 25.05	<u>24.03 ~ 25.17</u> 24.59

新 館 (水通)

H水槽 (°C)	<u>25.5 ~ 27.0</u> 26.2	<u>24.0 ~ 26.0</u> 25.4	<u>23.0 ~ 24.2</u> 23.4
T8水槽 (°C)	<u>26.6 ~ 27.6</u> 26.9	<u>25.4 ~ 26.8</u> 26.1	<u>24.0 ~ 25.2</u> 24.4

取入口

水温 (°C)	<u>26.02 ~ 27.62</u> 26.84	<u>25.06 ~ 26.40</u> 25.83	<u>23.42 ~ 24.32</u> 23.85
比重 (°15)	<u>24.86 ~ 25.29</u> 25.08	<u>24.69 ~ 25.28</u> 24.99	<u>24.89 ~ 25.21</u> 25.05

来 訪 録

9月12日 西牟婁地方事務所田嶋幹峰主事他1名は前に建築の茅葺水槽室を見るため来館。

9月21日 大分市議会並辺友平議員他4名は、大分水族館建設準備のため当館を視察に来館。

昭和38年10月10日(NQ133)

編集者
発行者

宮 地 佐 三 郎

発行者

瀬戸田海興会
和可山県白萩町
瀬戸内温泉
(Tel. 白萩温泉 515)